

参加者の有無を確認する公募手続きに係る参加意思確認書の提出を求める広告

2010年1月26日

関西国際空港株式会社

代表取締役社長 福島 伸一

次のとおり、参加意思確認書の提出を招請します。

1. 該当招請の主旨

本業務は、関西国際空港周辺地域における大気質、航空機騒音等の環境影響を継続的に把握し、その保全に資するため、関西国際空港環境センター（以下「環境センター」という。）において常時観測データ及び航空機騒音等定期観測データの収集・処理、解析・評価を行うとともに、飛行経路・高度、水質、海域生物データなどの取りまとめ・評価を含めた、これらに附帯する業務を行うものである。

本業務の実施にあたっては、関西地域における空港問題に関する経緯、現状及び課題や空港及び航空機に起因する環境問題全般に熟知しているとともに、公正・中立な第三者機関としての立場から関西国際空港の環境監視及びそれに関連した研究・調査に豊富な実績を有していること、さらに、空港に関する環境監視業務を各種測定機器や中央処理装置を活用して安定的に運営できる能力が必要であることから、2007年度まで特定の事業者の本業務を委託してきた。

2008年度からは、上記特定事業者以外の者で、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。

2010年度においても、同様に参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものである。

この結果、3.の応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあっては、上記特定事業者と応募者に対して企画競争等により契約予定先を決定するものである。

なお、公募の結果、応募者がいない場合もしくは、3.の応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあっては、上記特定事業者との契約手続きに移行するものである。

2. 業務概要

(1) 業務名 2010年度環境監視に係る関西国際空港環境センター業務等

(2) 業務目的

本業務は、関西国際空港周辺地域における大気質、航空機騒音等の環境影響を継続的に把握し、その保全に資するため、環境センターにおいて常時観測データ及び航空機騒音等定期観測データの収集・処理、解析・評価を行うとともに、飛行経路・高度、水質、海域生物データなどの取りまとめ・評価を含めた、これらに附帯する業務を行うことを目的とする。

(3) 業務内容

1) 観測及び収集・処理業務

大気質常時観測（2観測局：オンライン、1観測局：オフライン）

航空機騒音常時観測（ 1 1 観測局：オンライン）

航空機騒音等定期観測（ 1 7 地点現地観測：オフライン、低周波音
2 地点：オフライン）

2) 観測データの解析・評価業務

大気質

航空機騒音等

3) 飛行経路・高度、水質、海域生物データなどの取りまとめ・評価

4) 附帯業務

観測機器等の保守管理

各種資料作成

ホームページ等のデータ更新

環境情報の広報（ P R 室および関空交流館における広報活動等）

環境センター維持管理

5) 報告書等の作成

業務報告書

月報・年報・広報用パンフレット

(4) 履行期間 2010 年 4 月 1 日から 2011 年 3 月 3 1 日まで

3 . 応募要件

(1) 参加意思確認書の提出者に対する要件は次のとおりとする。

1) 基本的要件

関西地域における空港問題に関する過去の経緯、現状及び課題や空港及び航空機に起因する環境問題全般について熟知していること。

当社に 2010・2011 年度取引希望申し出を行っていること。又は 2010 年 2 月 9 日までに 2010・2011 年度取引希望申し出を行うことができること。

当社から指名回避の措置を受けている期間中の者でないこと。

2) 技術力に関する要件

航空機騒音、大気汚染、水質汚濁等の環境全般に深く精通し、高度な専門的知見を有すること。

環境監視業務に必要な、各種環境計測器及びオンラインによるデータ収集やデータ解析に使用するコンピュータシステムに関する高度な技術的知見を有すること。

空港に関連した環境情報を蓄積・保有し、かつ、的確に収集する能力を有すること。

3) 中立性・公平性に関する要件

環境監視の結果等について、地元自治体及び住民等の信頼を得るに十分な実績を有し中立性・公平性に欠けるものではないこと。

4) 業務遂行体制に関する要件

関西国際空港周辺地域における環境監視を安定的・継続的に実施していく必要があることから、以下の ~ を満たすものとする。

各種環境測定機器及び中央監視局装置を用いた監視業務を、中断することなく運用していく人的体制が整えられること。

これまでに空港に関する騒音及び大気などに係る環境監視業務を受託した実績を有するなど、空港における環境監視の意義、性格等に関し、高い見識を有すること。

関西地域に営業拠点(本社、支社)があること。又は関西地域に営業拠点を設置することができること。

5) 業務実績に関する要件

当空港と同程度の空港に関する環境監視業務等について元請けとして受注した実績を有していること。

(2) 配置予定主任技術者については以下の要件を満たすものであること。

1) 資格要件

以下のいずれかを満たすものであること。

技術士(総合技術監理部門：環境部門に関する科目に限る)を有する者。

上記と同等の者。

同等とは、環境関係の業務に23年以上関与した経歴を有する者。

2) 同種業務の実績

過去5年間において、当空港と同程度の空港に関する環境監視業務等に1年間以上連続して従事した実績を有すること。

4. 手続き等

(1) 担当部署

〒549-8501

関西国際空港株式会社 【調達部 調達グループ】

T E L : (072)455-2127 F A X : (072)455-2044

(2) 説明書の交付場所及び方法

交付期間

2010年1月26日から2010年2月9日の

10時00分から16時00分まで

(土、日曜日及び祝祭日は除く。)

交付場所

(1)に同じ

交付方法

手渡しとする。

(3) 参加意思確認書の提出期限、場所及び方法

1) 提出期限

2010年2月9日16時00分

2) 提出場所

(1)に同じ。

3) 提出方法

持参によるものとする。郵送、または電送及びその他の方法によるものは認めない。

5 . その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨：日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 関連情報を入手するための照会窓口：4(1)に同じ
- (3) 当該応募者に対して企画競争等による企画提案書の提出を要請する際の提出予定期限：2010年3月2日16時00分まで
- (4) 業務内容の詳細は説明書による。